

令和6年

4月

若木交番だより

小山警察署
若木交番

電話番号
(0285)
25-0570

◇ 春の行楽期における山岳遭難の防止について ◇

春は、山の空気や緑がさわやかで登山者が多くなる季節です。また、山岳遭難が絶えない季節でもあります。暖かな春とはいえ、山頂は気温が低く、強風が吹き、雪が残るなど厳しい環境も予想されますので、登山計画や装備が不十分だと命に関わる場合もあります。そこで、安全に登山を楽しむためのポイントなどを紹介します。



山で遭難しないために

★登山する前に・・・

- 事前に登山ルートを確認して、各自の経験、技術、体力などに応じた無理のない登山計画を立てましょう。
- 単独登山は控え、複数で登山しましょう。
- 登山計画書や登山カードを提出し、家族などにも登山コースや帰宅時間を教えておきましょう。
- 日帰り登山でも、もしもの場合に備え、ライトや雨衣、非常食、地図などを準備し、携帯電話などの通信手段を必ず携行しましょう。



★登山中は・・・

- 悪天候時や体調不良の場合は、無理をせず勇気をもって引き返しましょう。
- 日帰り登山では、目的地に着かなくても、日暮れまでに下山しましょう。

山で遭難した場合には

★道に迷った場合は・・・

- 道に迷ったら、先に進まず、位置が分かる所まで引き返しましょう。
- 戻れない場合は、むやみに動かず、尾根に出て救助を待ちましょう。



★救助要請する場合は・・・

- 携帯電話や無線機などで救助要請する場合は、電波が届く場所を探して通報してください。なお、電池の消費を抑えるため、救助要請とは無関係な通信は控えましょう。
- 救助のヘリコプターの音が聞こえたら、上空を見通せる広い場所に出て、目立つ色の衣類などを振って合図しましょう。

